

3-題材③ どうしたの？（ロールプレイ）

班で役割分担をし、与えられた台詞や自分で考えた台詞をもとに役になりきって簡単な演技をします。（ロールプレイ）

この場合、よく聞くこと、自分の思いを伝えることにポイントを置くことです。

〈場面例〉

元気のない友達に、他の生徒が声をかける場面

○ 学習の順序

1 役割分担

一人一役とします。Aさん役は、台詞の数が多いけれど、精一杯取り組む。Bさんの1回目の台詞は決められていますが、変えてもよい。

2 ロールプレイのおよその台詞づくり（時間がなかったらメモ程度でよい。）

・友達B（演ずる人：_____）

「Aさん、なんだか元気がないんじゃない。どうかしたの。」

・悩んでいる生徒A（演ずる人：_____）

「_____」

・友達B 「_____」

・友達C（演ずる人：_____）

「_____」

・悩んでいる生徒A 「_____」

・友達D（演ずる人：_____）

「_____」

・悩んでいる生徒A 「_____」

・友達E（演ずる人：_____）

「_____」

・悩んでいる生徒A 「_____」

3 グループでやってみる。

4 ペアグループでロールプレイを見合う。

5 ペアグループの発表を見た感想を記入し、互いに発表し合う。

6 代表グループの発表を全体で見る。

7 代表のグループ発表を見た感想を発表する。

8 ロールプレイをして思ったこと、感じたことなどの記入と発表、話し合いをする。